

振り込め詐欺・オレオレ詐欺

令和7年 第3号

あなたの近くで被害が発生!!

1月～3月の被害

10件 5,426万円

※前年同月

6件 1,893万円

※数値は暫定。

今後変わる場合があります。

3月の被害

7件

3,578万円

7件の中から、いくつか事例をご紹介します。

市役所及び金融機関を騙り、「医療費の還付金があり、今日ならATMで申請できる」という名目で、ATM等で振込してしまった。

長男を騙り、重要書類在中のバッグを失くしてしまい、お金を貸してほしいという名目で、会社関係者を名乗る女に、自宅前路上及び自宅駐車場内において渡してしまった。

日本個人データ保護協会、内閣サイバーセキュリティセンター及び警察官を騙り、クラウド登録料の未払いがあり、損害賠償請求を回避するには振込が必要等の名目で、ATMで振込してしまった。

市役所及び金融機関を騙り、物価高のため高齢者に一時補助金が出るが、受取口座のキャッシュカードが古いので交換する必要があるという名目で、金融機関を名乗る者に、自宅で渡してしまった。

市内で特殊詐欺被害が急増しています!

今年に入ってから、市役所や金融機関等を名乗った詐欺被害が多数発生しています。不審な電話と感じた場合は、すぐに信用せず、家族や警察に相談しましょう。

特殊詐欺対策機器購入費補助金の 受付を開始しました！

特殊詐欺被害防止効果が期待できる電話機等購入に補助を行います。過去に申請いただいた方からは、『効果に実感がある』、『以前より安心できた』と回答をいただいております。是非この機会にご利用ください。

☆補助内容（申請期限：令和8年2月27日（金））

全国防犯協会連合会が優良防犯電話として推奨している特殊詐欺対策機器について、購入費用の2分の1に相当する額を補助。（上限 5,000 円）

- 1.自動応答・録音機能を内蔵する固定電話
- 2.固定電話に接続する自動応答・録音機能のある装置

※狭山市内所在の店舗で新品購入した特殊詐欺対策機器が対象
（購入日から **1 年以内**のもの）

※補助額は 100 円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた額



☆補助対象者（以下の全てを満たす方）

- 1.満 65 歳以上の方
- 2.狭山市に住民登録のある方
- 3.補助対象者又は同一世帯に属する者が、補助金の交付を受けていないこと
（※1 世帯 1 台限り）
- 4.市税を滞納していない方



**対象の機器の種類、その他
申請方法等の詳細について
は、市 HP をご参照ください。**



☆申請時の必要書類（※下記 2・3・4・6 は写しをご用意ください。）

- 1.申請書（交通防犯課・各地区センター窓口にて配布）
- 2.領収書（金額・購入日・機種名が記載されたもの）
- 3.取扱説明書
- 4.本人確認書類（顔写真付きのものは 1 種類、顔写真の無いものは 2 種類）
- 5.委任状（代理人が申請する場合のみ）
- 6.通帳又はキャッシュカード（補助対象者の名義のものに限る）



以上の書類をご準備の上、市役所交通防犯課へ！！